

咲きほこる

「自分が好き」「友達大好き」「学校大好き」
「南関大好き」な子どもたちに！

R 8.9.4 学校だより第6号 文責 平川尚子

学校モードに切り替えよう！



8月27日(木)から、夏休み明けの授業が始まりました。7月28日に令和8年度熊本地震があったので、子どもたちの中には余震等で怖い思いをしているのではないかと、

地震の時に八代等に居て大きな揺れにあったのではないかなどと心と体の健康を心配しておりました。有り難いことに8月27日、28日と毎日、全校児童78名が元気に登校してくれて、うれしく思いました。保護者や地域の方の見守り、励まし等があったことに感謝しております。集会では、①「学校モードにしよう」②「小さな目標をたてよう」③「心配事、困ったことは先生や家族等に相談しよう」という話をしました。まずは、心と体が元気に学校で過ごせるように、「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけて学校モードにスイッチを入れ替えてほしいです。そして、毎日、続けてできる「読書を10分する」「大きな声で家族に挨拶する」「お風呂掃除を続ける」などの目標を立てて、365日続けてほしいと伝えました。継続は力なり、です。前期後半も元気に、目標をもって生き生きと過ごして、健やかに成長してくれることを願っています。今後もご家庭と協力しながら子どもたちのために頑張っていきます。よろしくお願いします。

環境が整いました。感謝申し上げます！

8月29日(土)には、2回目のPTA美化作業がありました。保護者はもちろん、地域の方もたくさん参加いただきました。そのため、学校周りののり面がきれいになりました。特に、のり面の草刈りは難しく、なかなか職員だけでは上手に除草がすみません。本当にありがとうございました。今年は猛暑だったにもかかわらず、雑草が運動場にたくさん生えました。それでも多くの方で、除草して下さったのできれいになりました。子どもたちも、喜んで運動場で遊んでいます。感謝申し上げます。



戦争は嫌だ！ 平和集会

8月28日に平和集会をしました。クローバーの方に「あの夏の日に」という長崎に原爆が落ちた日のことを書いた絵本を読んでもいただきました。1つの原爆で、平和な暮らしがいっぺんに変わり、家族も、友達も死んで、建物も壊れた悲惨な町になってしまったことがよく分かりました。その後、松永欣子先生が原爆の被害について子どもたちにわかりやすい言葉で話してくださいました。大やけどで皮膚が焼けただれたり、防空壕ごと焼けて死者が多数出たりしたことを話してくださいました。また、戦中・戦後の四小での暮らし(運動場や体育館周りの土があるところにはさつまいもを植えて食料にしていたこと、おやつは草、食べるものが無いこと、服装もモンペとシャツと防空頭巾など)を教えてくださいました。子どもたちは「平和な世の中を続けたい。」「戦争は嫌です。なくしていきたいです。」など感想発表していました。



「あの夏の日」の読み聞かせ



防空頭巾をかぶる欣子先生

四小プール！今までありがとうございました

夏休み期間中に、PTAの有志の方が監視をしてくださり、プール開放が4回ありました。8月3日が最後のプール活動になりました。来年度から水泳の授業は、B&Gですることになります。四小のプールでの学習は終わります。今まで、安全に、楽しく学習できたプールに感謝を伝えて終わりました。(8月19日の熊日にも掲載されました。)プールが終わるころに、かき氷もふるまってくださいました。楽しい夏の思い出の1つになりました。



4月が楽しみ♥就学時健診

8月28日の午後に来年度入学予定12名の子どもたちが就学時健診に来ました。初めて学校に来る子どもも数人いて、どきどきしているようでしたが、帰る時には元気に挨拶をして帰っていきました。可愛い子どもたちの入学する日が楽しみになりました。

